

●ヘッド内分岐吸気ポート

シリンダーの中で爆発するガソリンの“燃焼感”も味わえる、表情豊かなトルクフィーリングとするために、270°位相クランクと1軸1次バルブサージの組み合わせに加え、緻密に計算された燃焼タイミングの変化を実現させるヘッド内分岐吸気ポートを採用しました。

直列2気筒エンジンは、それぞれが独立した吸入経路である場合、お互いの吸入行程にもう一方の気筒の工程が干渉することはありません。

今回、あえて吸入行程を干渉させあうことで、意識的に微妙な燃焼変化を発生させ、心地よく飽きのこないエンジンの息づかいを演出しています。

このヘッド内分岐吸気ポートの製造にあたっては、アルミ鋳湯の冷え方のバラツキからくる左右ポートのゆがみを防ぐため、鋳湯の流れや冷却の解析、検証を重ね、高い製造精度を実現しました。

■ヘッド内分岐吸気ポート